

記事

日刊

# 電波新聞

発行所 電波新聞社

東京本社  
東京都品川区東五反田1-11  
-15 〒141-8715  
☎03(3445)6111(大代表)

大阪本社  
大阪市中央区北浜3-2-25  
(京阪淀屋橋ビル6階) 〒541-0041  
☎06(6203)3361(大代表)

西部本社  
福岡市博多区博多駅前1-5  
-1(博多大博通ビル7階)  
〒812-0011  
☎092(431)7411(大代表)

©電波新聞社 2018

## 福岡で西日本ハムフェア 2100人來場、記念局の運用も

【福岡】日本アマチュア無線連盟(JARL)九州地方本部はこのほど、福岡県苅田町の日産自動車九州体育館で「第17回西日本ハムフェア」を開催した。九州総合通信局と苅田町、苅田町教育委員会、電波適正利用推進員協議会などが後援。西日本各地のアマチ

ユア無線愛好家など前年比1000人増の2100人が來場した。

アマチュア無線を様々な角度から取り上げ、与えられた電波資源を活用した社会貢献の在り方や、楽しみながら運用の理解を得られるよう、幅広い催事を実施。開催を記念して、特別記念局を

運用した。

会場はJARL各県支部をはじめ、アイコム、アルインコ、第一電波工業、八重洲無線、JVCケンウッド、コメットなど国内大手メーカーが新品を一堂に展示した。カホパーツセンター、熊電総業などの販売店は無線機やアンテナ、電子部品、ジャンク品などを即売。5年連続出展した九州計測器は、アマチュア無線家が使いそうな計測器の展示や中古品を販売した。

アマチュア無線への興味を持ってもらおうと今年も「電子工作教室」を開催して好評を得たほか、JARLの取り組み、日本アマチュア無線振興協会(JAR

D)から新スプリアス規格の解説など講演も行った。



2100人が來場した会場